

経済産業統計の整備

大臣官房調査統計グループ

総合調整室

令和6年度概算要求額 **15.9億円（15.3億円）**

事業の内容

事業目的

本事業は、信頼性の高い統計の整備及び作成により、経済産業政策等の立案・評価、事業者や個人の合理的な意思決定、学術研究や国際的な相互理解等に必要となる基盤情報を提供するとともに、政府統計の利活用に加え、各種行政記録情報等を含めたデータ基盤の整備を行うこと、当該データを用いた分析能力を有する職員を育成すべく人材育成・研修等を行うこと等により、データ駆動型行政を推進することを目的とする。

事業概要

①以下の各種統計の整備及び作成を行う。

動態統計：経済産業省生産動態統計調査、商業動態統計調査、特定サービス産業動態統計調査

企業統計：経済産業省企業活動基本調査、海外事業活動基本調査、海外現地法人四半期調査

加工統計：鉱工業指数、製造工業生産予測指数、延長産業連関表

②統計のオンライン回答率向上のための取組に加え、E B P M等データ分析をできる人材を育てるための人材育成や統計データを含む各種データ基盤整備に関する委託を実施。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）

（１）統計作成作業に係る一部の業務について請負により民間事業者に実施。



（２）統計のオンライン回答率向上のための取組、人材育成等事業について民間事業者に委託。



成果目標

- ・遅滞なく信頼性の高い統計を作成・公表する。
- ・調査統計グループで実施する統計調査についてオンライン回答率を令和9年度までに80%とし、統計の回答者負担の軽減及び作成業務の効率化を実現する。
- ・令和9年度までに累計250人のデータ利活用人材を育成し、データ利活用人材が、省内の政策について立案・実行・交換検証の各プロセスで積極的にデータを用いることを推進する。